

2025 年 10 月 31 日

ベトジェット、A321neo を 100 機確定発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）は 30 日（ロンドン時間）、ベトナムのベトジェットが、6 月に締結した覚書に基づき、A321neo を 100 機確定発注したことを発表しました。

今回の発注はベトジェットがネットワークの拡大と機材の更新戦略に注力していることの証です。同社による A321neo の合計発注数は 280 機となりました。

ベトジェットは 5 月にも A330neo を 20 機発注しており、エアバスとの長期的な戦略パートナーシップがさらに強化されました。

エアバスのブノワ・ド・サン＝テグジュペリ民間航空機事業営業担当上席副社長は次のように述べました。「高い効率性と柔軟性が実証されている A321neo は、ベトジェットのサービス拡大を支える理想的な機材となります。A330neo と組み合わせることで、最高の経済性とシームレスな運用をもたらし、エアバス機ファミリーの特徴的な能力を発揮することができます」

A321neo は A320neo ファミリーの最大機種で、比類ない航続距離と性能を備えています。新型エンジン、シャークレットなど最先端技術を導入し、旧単通路型機と比較して燃費と二酸化炭素排出量を 20%以上、騒音を 50%削減しています。また、客室は幅広く、快適な空の旅を提供します。

A321neo は 9 月末時点で 7,100 機以上の受注を世界中の約 100 社から獲得しています。

すべてのエアバス機と同様に、A321neo は持続可能な航空燃料（SAF）を最大 50%使用して飛行することができます。エアバスは 2030 年までに全エアバスファミリー機で SAF を 100%使用した運航の実現を目指しています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com